

シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	水1								
開講期間											
必修選択	必	単位数	1.0								
時間割コード	20110590029003	科目番号	05900290								
授業科目名	●フランス語 I (E5~10・M11~12)										
編集担当教員	大橋 絵理										
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理										
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目								
教室	[全]323										
対象学生(クラス等)	E5~10・M11~12										
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp										
担当教員研究室	環境科学部1階(123-2)										
担当教員TEL	095-819-2086										
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00										
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「かっこいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、プチック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>										
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>										
授業到達目標	<p>(1)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えて自己紹介や挨拶ができるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物の仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールを書けるようになります。</p>										
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。</p> <p>「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。	2	「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	3	「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。
回	内容										
1	「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。										
2	「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。										
3	「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。										

	3)発音の小テスト
4	「4月27日」「二人の出会い」 (1)パリで、ユミがころびそうになったところをアレックスが助けて、知り合いになります。 2)「～です」を覚えよう。 3)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。
5	「5月11日」「二人の出会い」(2) 1)「大丈夫？」の表現と「～の国からきました」。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。
6	「5月18日」「二人の出会い」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形。 2)「いいえ、～です」と言ってみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。
7	「5月25日」自己紹介をする」(1)アレックスとユミはお互いに自己紹介をします。 1)「話す」の動詞を学ぶ。 2)「～語を話します」を言ってみよう。 3)8つの国の名前的小テスト
8	「6月1日」「自己紹介をする」(2) 1)形容詞の女性形、男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)「あなたの名前は何かですか?」「私の名前は～です」。
9	「6月8日」「自己紹介をする」(3) 1)～語を学ぶ、フランス語、イタリア語、英語など。 2)色々な有名人を紹介する会話練習。 3)フランス人の日本語学習について知る。
10	「6月15日」「好きなものをいう」(1)アレックスは日本のマンガやアニメが大好きです。 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)疑問文の作り方 3)「話す」の動詞活用小テスト
11	「6月22日」「好きなものをいう」(2) 1)好きな単語を学ぶ。サッカー、テニス、ケーキ、バラ、音楽など。 2)定冠詞(その、それらの)の男性形、女性形。 3)趣味を聞く。
12	「6月29日」「好きなものをいう」(3) 1)会話文を作ってペアレッスン 2)さらに国名を知る、ドイツ、イタリア、アメリカなど。 3)簡単なメールを書く。
13	「7月6日」「これは何ですか?」(1)ユミがアレックスの袋の中身を聞いています。 1)「何を」の文章を作る。 2)「来る」の動詞を学ぶ 3)ユミとアレックスの会話小テスト
14	「7月13日」「これは何ですか?」(2) 1)不定冠詞(ひとつの、いくつかの)を学ぶ。 2)形容詞の位置。 3)フランスのニュースを聞いてみよう。
15	「7月20日」「これは何ですか?」(3) 1)隣の人の持ち物を聞く。 2)聞き取りをしてみよう。 3)フランスのバカンスの過ごし方
16	「7月27日」か「8月3日」 定期試験
授業内容	
キーワード	フランス語I
教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」(朝日出版社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)生協には「デイリーコンサイズ仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%(を総合的に判断する)。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！ ここまでは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。 意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。



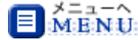
シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590029004	科目番号	05900290
授業科目名	●フランス語 I (P18～19・K25～26・F27～28)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	P18～19・K25～26・F27～28		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>		
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>		
授業到達目標	<p>(1)「～である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えて自己紹介や挨拶ができるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物の仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールを書けるようになります。</p>		
	フランス人と実際に交流する時に必要と思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。		
	「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A-N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。	
	2	「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O-Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	
	3	「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。 3)発音の小テスト	

授業内容	4	「4月27日」「二人の出会い」 (1)パリで、ユミがころびそうになったところをアレックスが助けて、知り合いになります。 1)「～です」を覚えよう。 2)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。
	5	「5月11日」「二人の出会い」(2) 1)「大丈夫？」の表現と「～の国からきました」。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。
	6	「5月18日」「二人の出会い」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形。 2)「いいえ、～です」と言ってみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。
	7	「5月25日」 自己紹介をする」(1)アレックスとユミはお互いに自己紹介をします。 1)「話す」の動詞を学ぶ。 2)「～語を話します」を言ってみよう。 3)8つの国の名前的小テスト
	8	「6月1日」「自己紹介をする」(2) 1)形容詞の女性形、男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)「あなたの名前は何か?」「私の名前は～です」。
	9	「6月8日」「自己紹介をする」(3) 1)～語を学ぶ、フランス語、イタリア語、英語など。 2)色々な有名人を紹介する会話練習。 3)フランス人の日本語学習について知る。
	10	「6月15日」 「好きなものをいう」(1)アレックスは日本のマンガやアニメが大好きです。 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)疑問文の作り方 3)「話す」の動詞活用小テスト
	11	「6月22日」「好きなものをいう」(2) 1)好きな単語を学ぶ。サッカー、テニス、ケーキ、バラ、音楽など。 2)定冠詞(その、それらの)の男性形、女性形。 3)趣味を聞く。
	12	「6月29日」「好きなものをいう」(3) 1)会話文を作ってペアレッスン 2)さらに国名を知る、ドイツ、イタリア、アメリカなど。 3)簡単なメールを書く。
	13	「7月6日」 「これは何ですか?」(1)ユミがアレックスの袋の中身を聞いています。 1)「何を」の文章を作る。 2)「来る」の動詞を学ぶ 3)ユミとアレックスの会話小テスト
	14	「7月13日」「これは何ですか?」(2) 1)不定冠詞(ひとつの、いくつかの)を学ぶ。 2)形容詞の位置。 3)フランスのニュースを聞いてみよう。
	15	「7月20日」「これは何ですか?」(3) 1)隣の人の持ち物を聞く。 2)聞き取りをしてみよう。 3)フランスのバカンスの過ごし方
	16	「7月27日」か「8月3日」定期試験
	キーワード	フランス語I
	教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」(朝日出版社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)生協には「デイリーコンサイス仏和仏和辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%(を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけど、すごく楽しかったです！フランスがとて好きになりました！ ここまででは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。 意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。	



シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	水3								
開講期間											
必修選択	必	単位数	1.0								
時間割コード	20110590029005	科目番号	05900290								
授業科目名	●フランス語 I (L1~4・D16~17)										
編集担当教員	大橋 絵理										
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理										
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目								
教室	[全]323										
対象学生(クラス等)	L1~4・D16~17										
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp										
担当教員研究室	環境科学部1階(123-2)										
担当教員TEL	095-819-2086										
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00										
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「かっこいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、プチック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>										
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>										
授業到達目標	<p>(1)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えて自己紹介や挨拶ができるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物の仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールを書けるようになります。</p>										
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。</p> <p>「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。	2	「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	3	「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。
回	内容										
1	「4月6日」1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。										
2	「4月13日」1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。										
3	「4月20日」1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。										

授業内容		3)発音の小テスト
	4	「4月27日」 「二人の出会い」 (1)パリで、ユミがころびそうになったところをアレックスが助けて、知り合いになります。 1)「～です」を覚えよう。 2)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。
	5	「5月11日」「二人の出会い」(2) 1)「大丈夫？」の表現と「～の国からきました」。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。
	6	「5月18日」「二人の出会い」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形。 2)「いいえ、～です」と言ってみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。
	7	「5月25日」自己紹介をする」(1)アレックスとユミはお互いに自己紹介をします。 1)「話す」の動詞を学ぶ。 2)「～語を話します」を言ってみよう。 3)8つの国の名前的小テスト
	8	「6月1日」「自己紹介をする」(2) 1)形容詞の女性形、男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)「あなたの名前は何か?」「私の名前は～です」。
	9	「6月8日」「自己紹介をする」(3) 1)～語を学ぶ、フランス語、イタリア語、英語など。 2)色々な有名人を紹介する会話練習。 3)フランス人の日本語学習について知る。
	10	「6月15日」「好きなものをいう」(1)アレックスは日本のマンガやアニメが大好きです。 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)疑問文の作り方 3)「話す」の動詞活用小テスト
	11	「6月22日」「好きなものをいう」(2) 1)好きな単語を学ぶ。サッカー、テニス、ケーキ、バラ、音楽など。 2)定冠詞(その、それらの)の男性形、女性形。 3)趣味を聞く。
	12	「6月29日」 「好きなものをいう」(3) 1)会話文を作ってペアレッスン 2)さらに国名を知る、ドイツ、イタリア、アメリカなど。 3)簡単なメールを書く。
	13	「7月6日」「これは何ですか?」(1)ユミがアレックスの袋の中身を聞いています。 1)「何を」の文章を作る。 2)「来る」の動詞を学ぶ 3)ユミとアレックスの会話小テスト
	14	「7月13日」「これは何ですか?」(2) 1)不定冠詞(ひとつの、いくつかの)を学ぶ。 2)形容詞の位置。 3)フランスのニュースを聞いてみよう。
	15	「7月20日」「これは何ですか?」(3) 1)隣の人の持ち物を聞く。 2)聞き取りをしてみよう。 3)フランスのパカンスの過ごし方
	16	「7月27日」か「8月3日」 定期試験
	キーワード	フランス語I
	教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」(朝日出版社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)生協には「デイリーコンサイズ仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%(を総合的に判断する)。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！ ここまでは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。 意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。	



シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	金1								
開講期間											
必修選択	必	単位数	1.0								
時間割コード	20110590029001	科目番号	05900290								
授業科目名	●フランス語 I (M13~15・T20A~22A)										
編集担当教員	橋本 千鶴子										
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子										
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目								
教室	[全]323										
対象学生(クラス等)	M13~15、T20A~22A										
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp										
担当教員研究室	非常勤講師控室										
担当教員TEL											
担当教員オフィスアワー	金曜日 12:10 — 12:50										
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>										
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによっては、「書く力」もつきます。</p>										
授業到達目標	<p>(1)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えて自己紹介や挨拶ができるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようにします。</p>										
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。</p> <p>「第16回 定期試験 7月27日」 「フランス語I」の試験は統一試験となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第1回 1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第2回 1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第3回 1)「簡単な挨拶」を覚える。こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第1回 1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。	2	第2回 1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	3	第3回 1)「簡単な挨拶」を覚える。こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。
回	内容										
1	第1回 1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。										
2	第2回 1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。										
3	第3回 1)「簡単な挨拶」を覚える。こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーにロづけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。										

授業内容		3)発音の小テスト	
	4	第4回「二人の出会い」(1)パリで、ユミがころびそうになったところをアレックスが助けて、知り合いになります。 1)「～です」を覚えよう。 2)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。	
	5	第5回「二人の出会い」(2) 1)「大丈夫？」の表現と「～の国からきました」。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。	
	6	第6回「二人の出会い」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形。 2)「いいえ、～です」と言ってみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。	
	7	第7回「自己紹介をする」(1)アレックスとユミはお互いに自己紹介をします。 1)「話す」の動詞を学ぶ。 2)「～語を話します」を言ってみよう。 3)8つの国の名前的小テスト	
	8	第8回「自己紹介をする」(2) 1)形容詞の女性形、男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)「あなたの名前は何かですか?」「私の名前は～です」	
	9	第9回「自己紹介をする」(3) 1)～語を学ぶ、フランス語、イタリア語、英語など。 2)色々な有名人を紹介する会話練習。 3)フランス人の日本語学習について知る。	
	10	第10回「好きなものをいう」(1)アレックスは日本のマンガやアニメが大好きです。 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)疑問文の作り方3)「話す」の動詞活用小テスト	
	11	第11回「好きなものをいう」(2) 1)好きな単語を学ぶ。サッカー、テニス、ケーキ、バラ、音楽など。 2)定冠詞(その、それらの)の男性形、女性形。 3)趣味を聞く	
	12	第12回「好きなものをいう」(3) 1)会話文を作ってペアレッスン 2)さらに国名を知る、ドイツ、イタリア、アメリカなど。3)簡単なメールを書く	
	13	第13回「これは何ですか?」(1)ユミがアレックスの袋の中身を聞いています。 1)「何を」の文章を作る。 2)「来る」の動詞を学ぶ3)ユミとアレックスの会話小テスト	
	14	第14回「これは何ですか?」(2) 1)不定冠詞(ひとつの、いくつかの)を学ぶ。 2)形容詞の位置。 3)日常使うものの単語を覚える、ノート、辞書、パソコン、財布、メガネなど	
	15	第15回「これは何ですか?」(3) 1)隣の人の持ち物を聞く。 2)聞き取りをしてみよう。 3)フランスのニュースを理解する	
	16	第16回 定期試験 7月27日(水)6校時目	
	キーワード		
	教科書・教材・参考書		「パリのクールジャパン」(朝日出版社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)生協には「デイリーコンサイズ仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
成績評価の方法・基準等		定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%(を総合的に判断する)。	
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ			
学習・教育目標		楽しく日常会話ができるようになる。	
備考(URL)			
備考(準備学習等)		(先輩のメッセージ) 大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです。フランスがとても好きになりました！ ここまで思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。 意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問してください。	





タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	金2								
開講期間											
必修選択	必	単位数	1.0								
時間割コード	20110590029002	科目番号	05900290								
授業科目名	●フランス語 I (T23A~24B)										
編集担当教員	橋本 千鶴子										
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子										
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目								
教室	[全]323										
対象学生(クラス等)	T23A~24B										
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp										
担当教員研究室	非常勤講師室										
担当教員TEL											
担当教員オフィスアワー	金曜日 12:10 — 12:50										
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとて人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>										
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>										
授業到達目標	<p>(1)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えて自己紹介や挨拶ができるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようになります。</p>										
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。</p> <p>「第16回 定期試験 7月27日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第1回 1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第2回 1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第3回 1)「簡単な挨拶」を覚える。こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーに口づけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。3)発音の小テスト</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第1回 1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。	2	第2回 1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	3	第3回 1)「簡単な挨拶」を覚える。こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーに口づけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。3)発音の小テスト
回	内容										
1	第1回 1)フランス語のアルファベ、(A~N) 2)発音の規則(1) 3)フランス語の単語を発音してみよう。										
2	第2回 1)フランス語のアルファベ、(O~Z) 2)発音の規則(2) 3)自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。										
3	第3回 1)「簡単な挨拶」を覚える。こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)「シュエリーに口づけ」のフランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。3)発音の小テスト										

授業内容	4	第4回「二人の出会い」(1)パリで、ユミがころびそうになったところをアレックスが助けて、知り合いになります。 1)「～です」を覚えよう。 2)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。
	5	第5回「二人の出会い」(2) 1)「大丈夫？」の表現と「～の国からきました」。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。
	6	第6回「二人の出会い」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形。 2)「いいえ、～です」と言ってみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。
	7	第7回「自己紹介をする」(1)アレックスとユミはお互いに自己紹介をします。1)「話す」の動詞を学ぶ。2)「～語を話します」を言ってみよう。3)8つの国の名前的小テスト
	8	第8回「自己紹介をする」(2) 1)形容詞の女性形、男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)「あなたの名前は何か?」「私の名前は～です」
	9	第9回「自己紹介をする」(3)1)～語を学ぶ、フランス語、イタリア語、英語など。2)色々な有名人を紹介する会話練習。3)フランス人の日本語学習について知る。
	10	第10回「好きなものをいう」(1)アレックスは日本のマンガやアニメが大好きです。 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)疑問文の作り方3)「話す」の動詞活用小テスト
	11	第11回「好きなものをいう」(2)1)好きな単語を学ぶ。サッカー、テニス、ケーキ、バラ、音楽など。2)定冠詞(その、それらの)の男性形、女性形。3)趣味を聞く
	12	第12回「好きなものをいう」(3) 1)会話文を作ってペアレッスン 2)さらに国名を知る、ドイツ、イタリア、アメリカなど。 3)簡単なメールを書く
	13	第13回「これは何ですか?」(1)ユミがアレックスの袋の中身を聞いています。 1)「何を」の文章を作る。 2)「来る」の動詞を学ぶ 3)ユミとアレックスの会話小テスト
	14	第14回「これは何ですか?」(2) 1)不定冠詞(ひとつの、いくつかの)を学ぶ。 2)形容詞の位置。 3)日常使うものの単語を覚える、ノート、辞書、パソコン、財布、メガネなど
	15	第15回「これは何ですか?」(3) 1)隣の人の持ち物を聞く。 2)聞き取りをしてみよう。 3)フランスのニュースを理解する
	16	第16回 定期試験 7月27日(水)6校時目
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」(朝日出版社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)生協には「デイリーコンサイス仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%(を総合的に判断する)。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです。フランスがとても好きになりました！ ここまで思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。 意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問してください。	





シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水1						
開講期間									
必修選択	必	単位数	1.0						
時間割コード	20110590031003	科目番号	05900310						
授業科目名	●フランス語Ⅱ(E5～10・M11～12)								
編集担当教員	大橋 絵理								
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理								
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理								
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習								
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目						
教室	[全]323								
対象学生(クラス等)	E5～10,M11-12								
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp								
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)								
担当教員TEL	095-819-2086								
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00								
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>								
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>								
授業到達目標	<p>(1)「行く」「来る」「ここはどこ?」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようになります。</p>								
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。</p> <p>「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は定期試験期間内水曜日6時間目です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミユ界隈に来ます。 1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミユ界隈に来ます。 1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)	2	第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞
回	内容								
1	第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミユ界隈に来ます。 1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)								
2	第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞								

授業内容	3	第3回 「ここはどこ？」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化：パリのカルティエ(地区)について
	4	第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。 1) 年齢の言い方・尋ね方 2) 動詞avoir(持っている)の活用 3) 職業を表す名詞の男性形と女性形
	5	第5回 「年齢の話」(2) 1) 「何の…?…は何？」 2) 動詞 faire(作る・する)
	6	第6回 「年齢の話」(3) 1) 数字(1～30) 2) 「…歳」の言い方 3) 数字の聞き取り練習4) 長寿国日本とフランス
	7	第7回 フランス語話者を招いて授業：話を聞いたり会話を実践してみよう。
	8	第8回 「日本料理店に行く」(1) 食べもの話題 1) 数えられないものに付ける冠詞(部分冠詞) 2) 冠詞のまとめ
	9	第9回 「日本料理店に行く」(2) 「…に行く」aller à, 「…から来る」venir de
	10	第10回 「日本料理店に行く」(3) 食べものと飲みものの語彙を覚える「…が食べたい(飲みたい)」
	11	第11回 「日本料理店に行く」(4) 1) 聞き取り練習 2) パリのレストラン事情、メニューの見方
	12	第12回 「布団が好き」(1) アレックスのお姉さんは布団が好きです。 1) 所有の表し方
	13	第13回 「布団が好き」(2) 1) 代名詞を強調して使うときの形 2) 動詞dormir(眠る)とdire(言う)
	14	第14回 「布団が好き」(3) 1) 家族の語彙 2) きょうだいについて話す 3) 聞き取り練習 4) パリで人気の日本：モノ(futon, tatami, bonsai, sushi, kimono, origami, teriyaki, surimi, その他いろいろ)
	15	第15回 復習と試験対策
	16	第16回 定期試験 定期試験期間中の水曜日6時間目
	キーワード	日本とフランス、外国語学習を楽しむ
	教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」朝日出版社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。	
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけじゃなくてフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。	





シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水2						
開講期間									
必修選択	必	単位数	1.0						
時間割コード	20110590031004	科目番号	05900310						
授業科目名	●フランス語Ⅱ (P18～19・K25～26・F27～28)								
編集担当教員	大橋 絵理								
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理								
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理								
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習								
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目						
教室	[全]323								
対象学生(クラス等)	P18・19、K25・26、F27・28								
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp								
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)								
担当教員TEL	095-819-2086								
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00								
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>								
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>								
授業到達目標	<p>(1)「行く」「来る」「ここはどこ?」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物の方等々の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようにします。</p>								
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようにします。</p> <p>「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は定期試験期間内水曜日6時間目です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。 1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。 1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)	2	第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞
回	内容								
1	第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。 1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)								
2	第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞								

授業内容	3	第3回 「ここはどこ？」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化：パリのカルティエ(地区)について
	4	第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。 1) 年齢の言い方・尋ね方 2) 動詞avoir(持っている)の活用 3) 職業を表す名詞の男性形と女性形
	5	第5回 「年齢の話」(2) 1) 「何の…?…は何？」 2) 動詞 faire(作る・する)
	6	第6回 「年齢の話」(3) 1) 数字(1～30) 2) 「…歳」の言い方 3) 数字の聞き取り練習4) 長寿国日本とフランス
	7	第7回 フランス語話者を招いて授業：話を聞いたり会話を実践してみよう。
	8	第8回 「日本料理店に行く」(1) 食べもの話題 1) 数えられないものに付ける冠詞(部分冠詞) 2) 冠詞のまとめ
	9	第9回 「日本料理店に行く」(2) 「…に行く」aller à, 「…から来る」venir de
	10	第10回 「日本料理店に行く」(3) 食べものと飲みものの語彙を覚える「…が食べたい(飲みたい)」
	11	第11回 「日本料理店に行く」(4) 1) 聞き取り練習 2) パリのレストラン事情、メニューの見方
	12	第12回 「布団が好き」(1) アレックスのお姉さんは布団が好きです。 1) 所有の表し方
	13	第13回 「布団が好き」(2) 1) 代名詞を強調して使うときの形 2) 動詞dormir(眠る)とdire(言う)
	14	第14回 「布団が好き」(3) 1) 家族の語彙 2) きょうだいについて話す 3) 聞き取り練習 4) パリで人気の日本：モノ(futon, tatami, bonsai, sushi, kimono, origami, teriyaki, surimi, その他いろいろ)
	15	第15回 復習と試験対策
	16	第16回 定期試験 定期試験期間中の水曜日6時間目
	キーワード	日本とフランス、外国語学習を楽しむ
	教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」朝日出版社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。	
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけじゃなくてフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのもとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。	





シラバス参照

タイトル「2011年度シラバス」、開講所属「全学教育-全学_フランス語」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水3										
開講期間													
必修選択	必	単位数	1.0										
時間割コード	20110590031005	科目番号	05900310										
授業科目名	●フランス語Ⅱ(L1～4・D16～17)												
編集担当教員	大橋 絵理												
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理												
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理												
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習												
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目										
教室	[全]323												
対象学生(クラス等)	L1～4、D16・17												
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp												
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)												
担当教員TEL	095-819-2086												
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00												
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>												
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>												
授業到達目標	<p>(1)「行く」「来る」「ここはどこ?」などの基本動詞や基本表現を使えるようになります。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようになります。</p>												
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。</p> <p>「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は定期試験期間内水曜日6時間目です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第3回 「ここはどこ?」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化: パリのカルティエ(地区)について</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。1) 年齢の言い方・尋ね方</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)	2	第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞	3	第3回 「ここはどこ?」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化: パリのカルティエ(地区)について	4	第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。1) 年齢の言い方・尋ね方
回	内容												
1	第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。1) 否定の表し方。 2) 「どこですか?」(疑問詞 où) 3) 「…がある」の表現(Il y a)												
2	第2回 「ここはどこ?」(2) 1) 数量表現 2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞												
3	第3回 「ここはどこ?」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化: パリのカルティエ(地区)について												
4	第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。1) 年齢の言い方・尋ね方												

授業内容		2) 動詞avoir(持っている)の活用 3) 職業を表す名詞の男性形と女性形	
	5	第5回 「年齢の話」(2) 1) 「何の…? …は何?」3) 動詞 faire(作る・する)	
	6	第6回 「年齢の話」(3) 1) 数字(1~30) 2) 「…歳」の言い方 3) 数字の聞き取り練習4) 長寿国日本とフランス	
	7	第7回 フランス語話者を招いて授業. 話を聞いたり会話を実践してみよう。	
	8	第8回 「日本料理店に行く」(1) 食べもの(話題1) 数えられないものに付ける冠詞(部分冠詞)2) 冠詞のまとめ	
	9	第9回 「日本料理店に行く」(2) 「…に行く」aller à, 「…から来る」venir de	
	10	第10回 「日本料理店に行く」(3) 食べものと飲みものの語彙を覚える「…が食べたい(飲みたい)」	
	11	第11回 「日本料理店に行く」(4) 1) 聞き取り練習 2) パリのレストラン事情、メニューの見方	
	12	第12回 「布団が好き」(1) アレックスのお姉さんは布団が好きです。1) 所有の表し方	
	13	第13回 「布団が好き」(2) 1) 代名詞を強調して使うときの形 2) 動詞dormir(眠る)とdire(言う)	
	14	第14回 「布団が好き」(3) 1) 家族の語彙 2) きょうだいについて話す 3) 聞き取り練習 4) パリで人気の日本モノ(futon, tatami, bonsai, sushi, kimono, origami, teriyaki, surimi, その他いろいろ)	
	15	第15回 復習と試験対策	
	16	第16回 定期試験 定期試験期間中の水曜日6時間目	
	キーワード	日本とフランス; 外国語学習を楽しむ	
	教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」朝日出版社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)	
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業中の発表や参加状況10%を総合的に判断する	
	受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。		
備考(URL)			
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけでなくフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。		





タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金1						
開講期間									
必修選択	必	単位数	1.0						
時間割コード	20110590031001	科目番号	05900310						
授業科目名	●フランス語Ⅱ (M13～15・T20A～22A)								
編集担当教員	橋本 千鶴子								
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子								
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子								
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習								
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目						
教室	[全]125								
対象学生(クラス等)	M13～15、T20A～22A								
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp								
担当教員研究室	非常勤講師室								
担当教員TEL									
担当教員オフィスアワー	金曜日 12:10-12:50								
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとて人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>								
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>								
授業到達目標	<p>(1)「行く」「来る」「ここはどこ?」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物仕方等の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようになります。</p>								
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。</p> <p>「第16回目 定期試験」 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は定期試験期間内水曜日6時間目です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td> <p>第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。</p> <p>1) 否定の表し方。</p> <p>2) 「どこですか?」(疑問詞 où)</p> <p>3) 「…がある」の表現(Il y a)</p> </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td> <p>第2回 「ここはどこ?」(2)</p> <p>1) 数量表現</p> <p>2) 動詞voir(見る)の活用</p> </td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	<p>第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。</p> <p>1) 否定の表し方。</p> <p>2) 「どこですか?」(疑問詞 où)</p> <p>3) 「…がある」の表現(Il y a)</p>	2	<p>第2回 「ここはどこ?」(2)</p> <p>1) 数量表現</p> <p>2) 動詞voir(見る)の活用</p>
回	内容								
1	<p>第1回 「ここはどこ?」(1) ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミナル界隈に来ます。</p> <p>1) 否定の表し方。</p> <p>2) 「どこですか?」(疑問詞 où)</p> <p>3) 「…がある」の表現(Il y a)</p>								
2	<p>第2回 「ここはどこ?」(2)</p> <p>1) 数量表現</p> <p>2) 動詞voir(見る)の活用</p>								

授業内容	3) 語彙:街で見かける建物・場所の前置詞
	第3回 「ここはどこ？」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化:パリのカルティエ(地区)について
	第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。 1) 年齢の言い方・尋ね方 2) 動詞avoir(持っている)の活用 3) 職業を表す名詞の男性形と女性形
	第5回 「年齢の話」(2) 1) 「何の…?…は何？」 2) 動詞 faire(作る・する)
	第6回 「年齢の話」(3) 1) 数字(1～30) 2) 「…歳」の言い方 3) 数字の聞き取り練習4) 長寿国日本とフランス
	第7回 フランス話者者を招いて授業:話を聞いたり会話を実践してみよう。
	第8回 「日本料理店に行く」(1) 食べもの話題 1) 数えられないものに付ける冠詞(部分冠詞) 2) 冠詞のまとめ
	第9回 「日本料理店に行く」(2) 「…に行く」aller à, 「…から来る」venir de
	第10回 「日本料理店に行く」(3) 食べものと飲みものの語彙を覚える「…が食べたい(飲みたい)」
	第11回 「日本料理店に行く」(4) 1) 聞き取り練習 2) パリのレストラン事情、メニューの見方
	第12回 「布団が好き」(1) アレックスのお姉さんは布団が好きです。 1) 所有の表し方
	第13回 「布団が好き」(2) 1) 代名詞を強調して使うときの形 2) 動詞dormir(眠る)とdire(言う)
	第14回 「布団が好き」(3) 1) 家族の語彙 2) きょうだいについて話す 3) 聞き取り練習 4) パリで人気の日本:モノ(futon, tatami, bonsai, sushi, kimono, origami, teriyaki, surimi, その他いろいろ)
	第15回 復習と試験対策
	第16回 定期試験 定期試験期間中の水曜日6時間目
	キーワード
教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」朝日出版社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業中の発表や参加状況10%を総合的に判断する
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。





シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金2						
開講期間									
必修選択	必	単位数	1.0						
時間割コード	20110590031002	科目番号	05900310						
授業科目名	●フランス語Ⅱ(T23A～24B)								
編集担当教員	橋本 千鶴子								
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子								
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子								
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習								
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目						
教室	[全]125								
対象学生(クラス等)	T23A～24B								
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp								
担当教員研究室	非常勤講師室								
担当教員TEL									
担当教員オフィスアワー	金曜日 12:10-12:50								
授業のねらい	<p>教科書は<Le Japon, c'est cool>を使います。フランスでは、若者達の間で日本は「クールジャパン」つまり「カッコいい」と考えられています。それで日本のアニメやファッション、音楽がとても人気になっています。</p> <p>この教科書では日本に興味があるアレックスがユミと一緒にパリの観光地、ブティック、美術館などを訪れて、フランスと日本の文化の違いを語り合います。</p> <p>この二人の大学生の会話を通して、日常よく使われる会話を学びます。</p> <p>「フランス語を楽しく学びたい」という皆さんのためのDVD付きの教科書です。</p> <p>美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくパリの映像を見ながら楽しく学びましょう。</p> <p>フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。</p>								
授業方法(学習指導法)	<p>(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。</p> <p>(2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。</p> <p>(3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。</p>								
授業到達目標	<p>(1)「行く」「来る」「ここはどこ?」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。</p> <p>(2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。</p> <p>(3)フランスに行った時に必要な乗り物の乗り方、買い物の方等々の日常会話をできるようにします。</p> <p>(4)簡単なメールが書けるようになります。</p>								
	<p>フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。</p> <p>「第16回目 定期試験」 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は定期試験期間内水曜日6時間目です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td> <p>第1回「ここはどこ?」</p> <p>(1)ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミユ界隈に来ます。</p> <p>1) 否定の表し方。</p> <p>2) 「どこですか?」(疑問詞 où)</p> <p>3) 「…がある」の表現(Il y a)</p> </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td> <p>第2回「ここはどこ?」(2)</p> <p>1) 数量表現</p> </td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	<p>第1回「ここはどこ?」</p> <p>(1)ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミユ界隈に来ます。</p> <p>1) 否定の表し方。</p> <p>2) 「どこですか?」(疑問詞 où)</p> <p>3) 「…がある」の表現(Il y a)</p>	2	<p>第2回「ここはどこ?」(2)</p> <p>1) 数量表現</p>
回	内容								
1	<p>第1回「ここはどこ?」</p> <p>(1)ユミとアレックスがマンガ専門店が多いバスターミユ界隈に来ます。</p> <p>1) 否定の表し方。</p> <p>2) 「どこですか?」(疑問詞 où)</p> <p>3) 「…がある」の表現(Il y a)</p>								
2	<p>第2回「ここはどこ?」(2)</p> <p>1) 数量表現</p>								

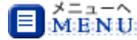
授業内容	2) 動詞voir(見る)の活用 3) 語彙: 街で見かける建物・場所の前置詞
	第3回 「ここはどこ？」(3) 1) 「…に～がある」の言い方 2) 質問に否定で答える 3) 聞き取り練習 4) 文化: パリのカルティエ(地区)について
	第4回 復習小テスト「年齢の話」(1) アレックスとユミが年齢を話題にしています。 1) 年齢の言い方・尋ね方 2) 動詞avoir(持っている)の活用 3) 職業を表す名詞の男性形と女性形
	第5回 「年齢の話」(2) 1) 「何の…?…は何？」 2) 動詞 faire(作る・する)
	第6回 「年齢の話」(3) 1) 数字(1～30) 2) 「…歳」の言い方 3) 数字の聞き取り練習4) 長寿国日本とフランス
	7 第7回 フランス語話者を招いて授業. 話を聞いたり会話を実践してみよう。
	第8回 「日本料理店に行く」(1) 食べもの話題 1) 数えられないものに付ける冠詞(部分冠詞) 2) 冠詞のまとめ
	9 第9回 「日本料理店に行く」(2) 「…に行く」aller à, 「…から来る」venir de
	10 第10回 「日本料理店に行く」(3) 食べものと飲みものの語彙を覚える「…が食べたい(飲みたい)」
	第11回 「日本料理店に行く」(4) 1) 聞き取り練習 2) パリのレストラン事情、メニューの見方
	12 第12回 「布団が好き」(1) アレックスのお姉さんは布団が好きです。 1) 所有の表し方
	第13回 「布団が好き」(2) 1) 代名詞を強調して使うときの形 2) 動詞dormir(眠る)とdire(言う)
	第14回 「布団が好き」(3) 1) 家族の語彙 2) きょうだいについて話す 3) 聞き取り練習 4) パリで人気の日本: モノ(futon, tatami, bonsai, sushi, kimono, origami, teriyaki, surimi, その他いろいろ)
	15 第15回 復習と試験対策
	16 第16回 定期試験 定期試験期間中の水曜日6時間目
	キーワード
教科書・教材・参考書	「パリのクールジャパン」朝日出版社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業中の発表や参加状況10%を総合的に判断する
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバスイ覧 > シラバス参照

[Login User](#)

『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1799秒です。

印刷



シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

学期	前期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590033002	科目番号	05900330
授業科目名	●フランス語Ⅲ(2T20A～23B)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2T20A～23B		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-891-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。 (4)フランス語を話す外国人とSKYPEを通してあるいは直接会話をします。		
授業到達目標	(1)映画に行ったり、余暇をどう過ごしたかという日々の行動等を複合過去形や半過去形で話せるようにします。 (2)TGVの乗り方、買い物支払い方法、将来の計画会話を未来形や接続法を使いながらマスターします。 (3)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とします。		
	とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。CALL教室を使います。 第16回「定期試験 8月2日」試験は統一試験になります。		
	回	内容	
	1	「4月12日」「お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います」(1) (1) 天気を言う、「～があります」 (2) 「～できる」 (3) 文法練習問題	
	2	「4月16日」「お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います」(2) (1) 「私を、君を、彼を」等、直接目的語人称代名詞 (2) 会話練習 (3) 天候小テスト	
	3	「4月19日」<お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います>(3) (1) 「何時ですか」等、目的語人称代名詞 (2) 会話練習 (3) 天候小テスト	
		「4月26日」「ユーゴーはミステリアスなお客さんに部屋を案内します」(1)	

授業内容	4	(1)「～に乗ります」「～を着ます」「～を買います」 <prendre> (2)「私に、君に、彼に」等、間接目的語人称代名詞 (3)「気に入りましたか？」
	5	「5月10日」「ユーゴーはミステリアスなお客さんに部屋を案内します(2) (1)「起きる」「自己紹介する」代名動詞 (2)カフェで注文する (3)単語10個小テスト
	6	「5月17日」「ピエールはカフェで注文をとります(1) (1)「今から～します」 (2)近接未来問題練習 (3)代名動詞小テスト
	7	「5月24日」 <ピエールはカフェで注文をとります>(2) (1)「たった今～したところです」 (2)近接過去問題練習 (3)チャット
	8	「6月7日」 「ピエールはカフェで注文をとります(3) (1)「それ」<en> (2)中性代名詞問題練習 (3)会話小テスト
	9	「6月14日」「二人はサイクリングへ行きます(1) (1)「～より～です」比較級 (2)感想の表現を学ぶ (3)単語10個小テスト
	10	「6月21日」「二人はサイクリングへ行きます(2) (1)「～の中で1番～です」最上級 (2)聞き取り練習 (3)比較級、最上級練習問題
	11	「6月28日」「二人はサイクリングへ行きます(3) (1)「～番目です」 (2)会話ベアレッスン (3)文章を読む
	12	「7月5日」「二人は叔母さんからお礼にお小遣いをもらいます(1) (1)過去分詞を作る (2)avoir の復習 (3)「誰」「誰が」「誰を」
	13	「7月12日」「二人は叔母さんからお礼にお小遣いをもらいます(2) (1)「～しました」avoir の複合過去 (2)avoir の複合過去練習問題 (3)「何」「何が」「何を」
	14	「7月19日」 「海に行ったことのないユーゴーのために計画をたてます(1) (1)「～しました」etre の複合過去 (2)etre の複合過去練習問題 (3)「もし～なら～しよう」
	15	「7月26日」 「海に行ったことのないユーゴーのために計画をたてます(2) (1)「それ」<y> (2)数「70～10000」 (3)会話ベアレッスン
	16	「8月2日」定期試験
	キーワード	フランス語III
	教科書・教材・参考書	Pierre et Hugo (白水社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	火4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590033001	科目番号	05900330
授業科目名	●フランス語Ⅲ(2M11～12・2D16～17・2K25～26)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2M, 2D, 2K		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-891-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。 (4)フランス語を話す外国人とSKYPEを通してあるいは直接会話をします。		
授業到達目標	(1)映画に行ったり、余暇をどう過ごしたかという日々の行動等を複合過去形や半過去形で話せるようにします。 (2)TGVの乗り方、買い物支払い方法、将来の計画会話を未来形や接続法を使いながらマスターします。 (3)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とします。		
	とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。CALL教室を使います。 第16回「定期試験 8月2日」試験は統一試験になります。		
	回	内容	
	1	「4月12日」「お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います」(1) (1) 天気を言う、「～があります」 (2) 「～できる」 (3) 文法練習問題	
	2	「4月16日」「お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います」(2) (1) 「私を、君を、彼を」等、直接目的語人称代名詞 (2) 会話練習 (3) 天候小テスト	
	3	「4月19日」<お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います>(3) (1) 「何時ですか」等、目的語人称代名詞 (2) 会話練習 (3) 天候小テスト	
		「4月26日」「ユーゴーはミステリアスなお客さんに部屋を案内します」(1)	

授業内容	4	(1)「～に乗ります」「～を着ます」「～を買います」 <prendre> (2)「私に、君に、彼に」等、間接目的語人称代名詞 (3)「気に入りましたか？」
	5	「5月10日」「ユーゴーはミステリアスなお客さんに部屋を案内します」(2) (1)「起きる」「自己紹介する」代名動詞 (2)カフェで注文する (3)単語10個小テスト
	6	「5月17日」「ピエールはカフェで注文をとります」(1) (1)「今から～します」 (2)近接未来問題練習 (3)代名動詞小テスト
	7	「5月24日」<ピエールはカフェで注文をとります>(2) (1)「たった今～したところです」 (2)近接過去問題練習 (3)チャット
	8	「6月7日」「ピエールはカフェで注文をとります」(3) (1)「それ」<en> (2)中性代名詞問題練習 (3)会話小テスト
	9	「6月14日」「二人はサイクリングへ行きます」(1) (1)「～より～です」比較級 (2)感想の表現を学ぶ (3)単語10個小テスト
	10	「6月21日」「二人はサイクリングへ行きます」(2) (1)「～の中で1番～です」最上級 (2)聞き取り練習 (3)比較級、最上級練習問題
	11	「6月28日」「二人はサイクリングへ行きます」(3) (1)「～番目です」 (2)会話ペアレッスン (3)文章を読む
	12	「7月5日」「二人は叔母さんからお礼にお小遣いをもらいます」(1) (1)過去分詞を作る (2)avoir の復習 (3)「誰」「誰が」「誰を」
	13	「7月12日」「二人は叔母さんからお礼にお小遣いをもらいます」(2) (1)「～しました」avoir の複合過去 (2)avoir の複合過去練習問題 (3)「何」「何が」「何を」
	14	「7月19日」「海に行ったことのないユーゴーのために計画をたてます」(1) (1)「～しました」etre の複合過去 (2)etre の複合過去練習問題 (3)「もし～なら～しよう」
	15	「7月26日」「海に行ったことのないユーゴーのために計画をたてます」(2) (1)「それ」<y> (2)数「70～10000」 (3)会話ペアレッスン
	16	「8月2日」定期試験
	キーワード	フランス語III
	教科書・教材・参考書	Pierre et Hugo (白水社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバスイ覧 > シラバス参照

[Login User](#)

『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1800秒です。

印刷



シラバス参照

タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。

[戻る](#)

学期	前期	曜日・校時	木3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590033003	科目番号	05900330
授業科目名	●フランス語Ⅲ(2L1～2・2E5～10・2P18～19・2F27～28)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]322		
対象学生(クラス等)	2L・2E・2P・2F		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-891-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。 (4)フランス語を話す外国人とSKYPEを通してあるいは直接会話をします。		
授業到達目標	(1)映画に行ったり、余暇をどう過ごしたかという日々の行動等を複合過去形や半過去形で話せるようにします。 (2)TGVの乗り方、買い物支払い方法、将来の計画会話を未来形や接続法を使いながらマスターします。 (3)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とします。		
	とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をします。CALL教室を使います。 第16回「定期試験」7月28日 試験は統一試験になります。		
	回	内容	
	1	「4月7日」「お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います」(1) (1)天気を言う、「～があります」 (2)「～できる」 (3)文法練習問題	
	2	「4月14日」「お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います」(2) (1)「私を、君を、彼を」等、直接目的語人称代名詞 (2)会話練習 (3)天候小テスト	
	3	「4月21日」<お茶の時間に叔母さんのカフェを二人は手伝います>(3) (1)「何時ですか」等、目的語人称代名詞 (2)会話練習 (3)天候小テスト	
		「4月28日」「ユーゴーはミステリアスなお客さんに部屋を案内します」(1)	

授業内容	4	(1)「～に乗ります」「～を着ます」「～を買います」 <prendre> (2)「私に、君に、彼に」等、間接目的語人称代名詞 (3)「気に入りましたか？」
	5	「5月12日」「ユーゴーはミステリアスなお客さんに部屋を案内します」(2) (1)「起きる」「自己紹介する」代名動詞 (2)カフェで注文する (3)単語10個小テスト
	6	「5月19日」「ピエールはカフェで注文をとります」(1) (1)「今から～します」 (2)近接未来問題練習 (3)代名動詞小テスト
	7	「5月26日」<ピエールはカフェで注文をとります>(2) (1)「たった今～したところです」 (2)近接過去問題練習 (3)チャット
	8	「6月2日」「ピエールはカフェで注文をとります」(3) (1)「それ」<en> (2)中性代名詞問題練習 (3)会話小テスト
	9	「6月9日」「二人はサイクリングへ行きます」(1) (1)「～より～です」比較級 (2)感想の表現を学ぶ (3)単語10個小テスト
	10	「6月16日」「二人はサイクリングへ行きます」(2) (1)「～の中で1番～です」最上級 (2)聞き取り練習 (3)比較級、最上級練習問題
	11	「6月23日」「二人はサイクリングへ行きます」(3) (1)「～番目です」 (2)会話ペアレッスン (3)文章を読む
	12	「6月30日」「二人は叔母さんからお礼にお小遣いをもらいます」(1) (1)過去分詞を作る (2)avoir の復習 (3)「誰」「誰が」「誰を」
	13	「7月7日」「二人は叔母さんからお礼にお小遣いをもらいます」(2) (1)「～しました」avoir の複合過去 (2)avoir の複合過去練習問題 (3)「何」「何が」「何を」
	14	「7月14日」「海に行ったことのないユーゴーのために計画をたてます」(1) (1)「～しました」etre の複合過去 (2)etre の複合過去練習問題 (3)「もし～なら～しよう」
	15	「7月21日」「海に行ったことのないユーゴーのために計画をたてます」(2) (1)「それ」<y> (2)数「70～10000」 (3)会話ペアレッスン
	16	「7月28日」定期試験
	キーワード	フランス語III
	教科書・教材・参考書	Pierre et Hugo (白水社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験60%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる	
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590035002	科目番号	05900350
授業科目名	●フランス語IV(2T20A～23B)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2T20A～23B		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 13:00-17:00 水曜日 14:30-17:00 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適應したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。		
授業到達目標	(1)「～していた」という状態を表す過去形をマスターします。 (2)未来形を使って将来の計画を話せるようにします。 (3)「もし～できたら、～なのに」という条件法を使えるようにします。 (4)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とし、最終的にはフランス語検定3級程度をめざします。		
	教科書にそっていきますが、とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。 第16回「1月31日」定期試験 統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「10月4日」二人は松林をハイキングして海にでます(1) (1)「～していた」という状態を表現する半過去を学ぶ (2)半過去の練習問題 (3)半過去の会話練習	
	2	「10月11日」指示代名詞、練習問題 二人は松林をハイキングして海にでます(2) (1)「～していた時は、すでに～だった」 (2)「～年前から」の表現 (3)半過去形小テスト	
	3	「10月18日」二人は松林をハイキングして海にでます(3) (1)<monde> の表現を学ぶ。 (2)大過去形の練習問題 (3)文章を読む	

授業内容	4	「10月25日」また、夏に来ることを誓います(1) (1)未来形を学ぶ (2)未来にしたいことを話す。 (3)音楽やスポーツを学ぶ
	5	「11月1日」また、夏に来ることを誓います(2) (1)「～時には、～は終わってるだろう」 (2)前未来練習問題 (3)タロとモモの会話練習
	6	「11月8日」また、夏に来ることを誓います(3) (1)できること、できないことを言う (2)慣用表現を学ぶ (3)本文小テスト
	7	「11月15日」ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした(1) (1)「もし～なら、～なのに」の表現 (2)「なんて～なんだろう」 (3)条件法練習問題
	8	「11月22日」ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした(2) (1)「もし～だったら、～だったのに」の表現 (2)「～したいんですが」の言い方を学ぶ (3)タロとモモの会話を聞きとって書いてみよう
	9	「11月29日」スカイプを使ってか、あるいは留学生と直接をフランス語を話します。
	10	「12月6日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(1) (1)事実ではないかもしれないことを言う (2)「残念だ」の表現を学ぶ (3)接続法練習問題
	11	「12月13日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(2) (1)事実ではなかったかもしれないことを言う (2)「～しなくてははいけない」の表現を学ぶ (3)接続法小テスト
	12	「12月20日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(3) (1)文章を読む (2)色々な表現を使ってチャットをしてみよう (3)聞き取りの練習をする
	13	「1月10日」叔母さんにお礼のメールを送ります(1) (1)関係代名詞 <qui> <que> <ou> を学ぶ (2)関係代名詞練習問題 (3)「～しながら」の表現を学ぶ
	14	「1月17日」叔母さんにお礼のメールを送ります(2) (1)別れの挨拶の表現を学ぶ (2)強調する文を作る (3)メールを書いてみよう
	15	「1月24日」フランス語でパワーポイントを使って自己紹介を書いて、みんなで発表します。
	16	「1月31日」定期試験
	キーワード	フランス語IV
	教科書・教材・参考書	「ピエールとユーゴー」白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験70%、小テストや課題20%、授業中の発表や参加状況10%を総合的に判断する
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590035001	科目番号	05900350
授業科目名	●フランス語IV(2M11～12・2D16～17・2K25～26)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2M・2D・2K		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 13:00-17:00 水曜日 14:30-17:00 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。		
授業到達目標	(1)「～していた」という状態を表す過去形をマスターします。 (2)未来形を使って将来の計画を話せるようにします。 (3)「もし～できたら、～なのに」という条件法を使えるようにします。 (4)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とし、最終的にはフランス語検定3級程度をめざします。		
	教科書にそっていきますが、とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話を行います。 第16回「1月31日」定期試験 統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「10月4日」二人は松林をハイキングして海にでます(1) (1)「～していた」という状態を表現する半過去を学ぶ (2)半過去の練習問題 (3)半過去の会話練習	
	2	「10月11日」指示代名詞、練習問題 二人は松林をハイキングして海にでます(2) (1)「～していた時は、すでに～だった」 (2)「～年前から」の表現 (3)半過去形小テスト	
	3	「10月18日」二人は松林をハイキングして海にでます(3) (1)<monde> の表現を学ぶ。 (2)大過去形の練習問題 (3)文章を読む	

授業内容	4	「10月25日」また、夏に来ることを誓います(1) (1)未来形を学ぶ (2)未来にしたいことを話す。 (3)音楽やスポーツを学ぶ
	5	「11月1日」また、夏に来ることを誓います(2) (1)「～時には、～は終わってるだろう」 (2)前未来練習問題 (3)タロとモモの会話練習
	6	「11月8日」また、夏に来ることを誓います(3) (1)できること、できないことを言う (2)慣用表現を学ぶ (3)本文小テスト
	7	「11月15日」ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした(1) (1)「もし～なら、～なのに」の表現 (2)「なんて～なんだろう」 (3)条件法練習問題
	8	「11月22日」ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした(2) (1)「もし～だったら、～だったのに」の表現 (2)「～したいんですが」の言い方を学ぶ (3)タロとモモの会話を聞きとって書いてみよう
	9	「11月29日」スカイプを使ってか、あるいは留学生と直接をフランス語を話します。
	10	「12月6日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(1) (1)事実ではないかもしれないことを言う (2)「残念だ」の表現を学ぶ (3)接続法練習問題
	11	「12月13日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(2) (1)事実ではなかったかもしれないことを言う (2)「～しなくてははいけない」の表現を学ぶ (3)接続法小テスト
	12	「12月20日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(3) (1)文章を読む (2)色々な表現を使ってチャットをしてみよう (3)聞き取りの練習をする
	13	「1月10日」叔母さんにお礼のメールを送ります(1) (1)関係代名詞 <qui> <que> <ou> を学ぶ (2)関係代名詞練習問題 (3)「～しながら」の表現を学ぶ
	14	「1月17日」叔母さんにお礼のメールを送ります(2) (1)別れの挨拶の表現を学ぶ (2)強調する文を作る (3)メールを書いてみよう
	15	「1月24日」フランス語でパワーポイントを使って自己紹介を書いて、みんなで発表します。
	16	「1月31日」定期試験
	キーワード	フランス語IV
	教科書・教材・参考書	「ピエールとユーゴー」白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験70%、小テストや課題20%、授業中の発表や参加状況10%を総合的に判断する
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





タイトル「**2011年度シラバス**」、開講所属「**全学教育-全学_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20110590035003	科目番号	05900350
授業科目名	●フランス語IV(2L1~2・2E5~10・2P18~19・2F27~28)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]322		
対象学生(クラス等)	2L・2E・2P・2F		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 13:00-17:00 水曜日 14:30-17:00 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適應したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。		
授業到達目標	(1)「～していた」という状態を表す過去形をマスターします。 (2)未来形を使って将来の計画を話せるようにします。 (3)「もし～できたら、～なのに」という条件法を使えるようにします。 (4)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とし、最終的にはフランス語検定3級程度をめざします。		
	教科書にそっていきますが、とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話を行います。 第16回「2月9日」定期試験 統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「10月6日」二人は松林をハイキングして海にでます(1) (1)「～していた」という状態を表現する半過去を学ぶ (2)半過去の練習問題 (3)半過去の会話練習	
	2	「10月13日」指示代名詞、練習問題 二人は松林をハイキングして海にでます(2) (1)「～していた時は、すでに～だった」 (2)「～年前から」の表現 (3)半過去形小テスト	
	3	「10月20日」二人は松林をハイキングして海にでます(3) (1)<monde> の表現を学ぶ。 (2)大過去形の練習問題 (3)文章を読む	

授業内容	4	「10月27日」また、夏に来ることを誓います(1) (1)未来形を学ぶ (2)未来にしたいことを話す。 (3)音楽やスポーツを学ぶ
	5	「11月10日」また、夏に来ることを誓います(2) (1)「～時には、～は終わってるだろう」 (2)前未来練習問題 (3)タロとモモの会話練習
	6	「11月17日」また、夏に来ることを誓います(3) (1)できること。できないことを言う (2)慣用表現を学ぶ (3)本文小テスト
	7	「11月24日」ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした(1) (1)「もし～なら、～なのに」の表現 (2)「なんて～なんだろう」 (3)条件法練習問題
	8	「12月1日」ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした(2) (1)「もし～だったら、～だったのに」の表現 (2)「～したいんですが」の言い方を学ぶ (3)タロとモモの会話を聞きとって書いてみよう
	9	「12月8日」スカイプを使ってか、あるいは留学生と直接をフランス語を話します。
	10	「12月15日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(1) (1)事実ではないかもしれないことを言う (2)「残念だ」の表現を学ぶ (3)接続法練習問題
	11	「12月22日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(2) (1)事実ではなかったかもしれないことを言う (2)「～しなくてははいけない」の表現を学ぶ (3)接続法小テスト
	12	「1月12日」ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます(3) (1)文章を読む (2)色々な表現を使ってチャットをしてみよう (3)聞き取りの練習をする
	13	「1月19日」叔母さんにお礼のメールを送ります(1) (1)関係代名詞 <qui> <que> <ou> を学ぶ (2)関係代名詞練習問題 (3)「～しながら」の表現を学ぶ
	14	「1月26日」叔母さんにお礼のメールを送ります(2) (1)別れの挨拶の表現を学ぶ (2)強調する文を作る (3)メールを書いてみよう
	15	「2月2日」フランス語でパワーポイントを使って自己紹介を書いて、みんなで発表します。
	16	「2月9日」定期試験
	キーワード	フランス語IV
	教科書・教材・参考書	「ピエールとユーゴー」白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験70%、小テスト課題20%、授業中の発表や参加状況10%を総合的に判断する
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	

